

## 総務企画委員会

**質** 道の駅ふたついのふぐあいの生じた水源について、安定した水量を確保するためにどのような見直しを持っているのか。

**答** 水源については、水量、水質、地質等の調査を行っているが、揚水量や透水性が低下しており、道の駅建設工事のとき施工された約5メートルの盛り土が原因ではないかとの中間報告を受けている。現在は近隣の民間施設から水の供給を受けているが、新たな水源を確保する必要性から、河川区域を管轄する国土交通省と協議していきたい。

**質** 水量が不足なら、水洗トイレ等飲料に供しない水については中水を利用する考えもあるのではないかと。

**答** 安定した水を確保するためにはさまざまな手法が考えられるが、最終調査報告を踏まえ検討していきたい。

**質** 地方交付税について、今回の決定額は予測どおりだったのか。

**答** 当初予算では基準財政需要額の包括算定経費等に地方財政計画の伸び率を乗じ、公債費を勘案して約73億円と見込んでいた。基準財政需要額の個別算定経費や臨時財政対策債の振りかえ相当額の増減はあったが、ほぼ見込みどおりと考えている。

**質** ふるさと人材育成・定住促進奨学基金繰入金の補正理由は。

**答** 能代市ふるさと人材育成・定住促進奨学基金と条例が改正された場合、入学一時金の交付時期が入学後から年度内の入学前に改められることから、それに対応するため基金から繰り入れて年度内の予算を確保しようとするものである。

**質** 今後の臨時財政対策費の起債の考え方は。

**答** 地方交付税に頼らざるを得ない状況の中で、一般財源を確保するためにも、実質的な地方交付税と見なされる臨時財政対策債については、発行可能額にできるだけ近い金額で借入れしていく必要があると考えている。

**質** 少子化要因調査・分析事業委託料の調査の目的と手法は。

**答** 本調査は合計特殊出生率、出生数等の少子化に関する指数をより深掘りして分析を行い、本市の少子化の要因を明確にして今後の施策に生かすことが目的である。手法はフィールドワークを取り入れ、ヒアリングの際に地域の習慣、意識の分析調査を行うものがあり、学術的、客観的な検証につながると考えている。

(菅原隆文)



## 文教民生委員会

**質** 印鑑条例の一部改正により、印鑑登録が旧氏で登録できるようになるが、何度か再婚された方の旧氏の選択方法は。

**答** 戸籍謄本等に記載されている旧氏の中から一つを選択し併記できるようにする。

**質** 保育時間の短い子供も無償化の対象になるのか。

**答** 対象になる。

**質** 健康増進法の一部改正に伴い、受動喫煙の定義が改められ、市施設は原則として敷地内禁煙とする方針とのことであるが、市役所本庁舎の屋外喫煙所の対応は。

**答** 令和2年4月1日までに廃止する予定。敷地内の駐車場の車内も禁煙になる。



市役所本庁舎の屋外喫煙所

**質** 道の駅ふたついと、養護老人ホーム松籟荘における屋外喫煙所の設置場所は。

**答** 屋外喫煙所を設置する場合は、施設の入り口から極力離すなど、受動喫煙防止対策を講ずる必要がある、施設の管理者が令和2年4月の実施に向けて検討することになる。

**質** ふるさと人材育成・定住促進奨学基金と条例の一部改正により、奨学金の入学一時金を入学前に交付できるようになる。奨学生が大学等に入学しなかったときなどは、速やかに一括して奨学金を返還させることとするところがあるが、すぐに応じられない場合の対応は。

**答** 何らかの事情で結果的に入学できなかったという場合も考えられるため、そういった場合は個別に対応したい。

**質** いつから奨学生の募集をする予定か。

**答** すでに8月16日から一次募集をしており、9月17日を締め切りとしている。今回募集した分については、10月9日に審査を行い、10月下旬までには本人に通知し、入学が決定する1月から3月の間に入学一時金を振り込む予定である。

**質** すこやか子育て支援事業費補助金の中で、副食費を市独自で助成することとなるが、対象となる児童数は。

**答** 保育所、認定子ども園を合わせて、478人の見込みである。

(落合康友)